（公開用）

# 認証の詳細

# ＜ぶらんこ＞

－　目　次　－

１．工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表１：製造設備基準
表２：検査設備基準
表３：型式区分（ロット認証と共通）
表４：型式確認申請手数料
表５：型式確認試験の委託検査機関
表６：型式確認試験の有効期限
表７：工場登録・型式確認の SG マーク表示方法
表８：工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料
表９：SG マーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

２．ロット認証による SG マーク表示の場合

表１０：ロット認証の委託検査機関
表１１：ロット認証の申請手数料
表１２：ロット認証の SG マーク表示方法

## １．工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表１：製造設備基準

| 製造設備 | 技術上の基準 |
|---|---|
| １．合成樹脂成形設備<br>２．鋼管（鋼板）切断設備<br>３．曲げ加工設備<br>４．穴あけ設備<br>５．プレス加工設備<br>６．溶接設備<br>７．塗装設備<br>８．組立設備<br><br>ただし、合成樹脂成形、鋼管（鋼板）切断、曲げ加工、穴あけ、プレス加工、溶接及び塗装設備により製造される部品の製造技術の状況により製造することが適切であると一般財団法人製品安全協会が認める者から当該部品の供給を受ける者であって一般財団法人製品安全協会が認める者は、当該設備の一部若しくは全部を備えることを要しない。 | １．適切に成形ができること。<br>２．適切に切断ができること。<br>３．適切に曲げることができること。<br>４．適切に穴があけられること。<br>５．適切にプレス加工ができること。<br>６．適切に溶接ができること。<br>７．適切に塗装ができること。<br>８．適切に組立ができる作業工具等の設備を備えていること。 |

表２：検査設備基準

| 検査設備 | 技術上の基準 |
| --- | --- |
| １．適切に成形ができること。 | １．栓ゲージ（6mm,40mm,15mm 及び 25mm の測定ができるもの）、ノギス（10cm まで測定できるもの）及びスケール（1m まで測定できるもの）を備えていること。 |
| ２．適切に切断ができること。 | ２．ばねばかり（60kg の力を加えることができるもの）又はこれと同等以上の性能を有するものを備えていること。 |
| ３．適切に曲げることができること。 | ３．砂袋（直径 20cm の底面を有する 20kg のもの）及びスケール（30cm まで測定ができるもの）を備えていること。 |
| ４．適切に穴があけられること。 | ４．砂袋（直径 20cm の底面を有する 20kg のもの 2 個）、分度器（左右各 20 度が測定できるもの）及び振り試験装置（左右各 20 度、30±5 回/毎分及び連続 1 万往復を振ることができるもの）を備えていること。 |
| ５．適切にプレス加工ができること。<br><br>ただし、耐久性試験又は毒性分析試験技術の状況により試験することが適切であると一般財団法人製品安全協会が認める者に定期的に当該試験を行わせている者であって、一般財団法人製品安全協会が認める者は当該試験設備を備えることを要しない。 | ５．ポーラログラフ、化学天秤、水槽、ドラフト及び化学試験器具を備えていること。 |

表３：型式区分（ロット認証と共通）

| 要素 | 区分 |
|---|---|
| つり棒と支柱との接合 | (1) シリコンオイルバス式のもの<br>(2) オープンエンドフック式のもの<br>(3) その他 のもの |
| 座席の材料 | (1) シリコンオイルバス式のもの<br>(2) オープンエンドフック式のもの<br>(3) その他 のもの |
| 座席のジョイント | (1) ジョイントのあるもの<br>(2) ジョイントのないもの |
| 踏台とつり棒との接合 | (1) シリコンオイルバス式のもの<br>(2) オープンエンドフック式のもの<br>(3) その他のもの |
| 付属品 | (1) 付属品のあるもの<br>(2) 付属品のないもの |

表４：型式確認申請手数料

| 申請窓口 | 手数料 | 振込先 |
|---|---|---|
| 製品安全協会 | ・申請手数料<br>47,300 円/型式　（税抜 43,000 円/型式）<br><br>※　外国からの送金時は、税抜の手数料です。 | 三菱 UFJ 銀行<br>東京公務部支店<br>普通口座３００４４７<br>口座名　一般財団法人<br>製品安全協会<br>MUFJ Bank, Ltd.<br>Tokyo-Komubu Branch<br>Ordinary Account 300447<br>Consumer Product Safety Association<br>(Swift Address)<br>BOTKJPJT |

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表５：型式確認試験の委託検査機関

| 名称 | 送付先 | 検査試料の数 |
|---|---|---|
| 型式確認試験の申込先 | 一般財団法人日本文化用品安全試験所<br>＜大阪事業所＞<br>〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14<br>TEL.072(968)2226 FAX.072(968)2221 | ２台／型式 |

表６：型式確認試験の有効期限

| 適合日より２年間 |
|---|

表７：工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

| 表示方式 | 表示方法 |
|---|---|
| 協会支給ラベル方式 | 図１に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。台紙の寸法は 37mm×37mm です。<br>最小交付単位は 50 枚です。<br> <br>図１　協会支給 SG ラベル<br><br>表示を行うためには、Web からログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表８に示す手数料額を振り込んでください。申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。 |

表８：工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

| 申請窓口 | 手数料 | 振込先 |
|---|---|---|
| 製品安全協会 | 22 円/台　（税抜 20 円/台）<br><br>※　SG ラベルの送付先が外国の場合には、別途送料が必要です。<br>※　外国からの送金の場合は、税抜の手数料です。 | 三菱 UFJ 銀行<br>東京公務部支店<br>普通口座３００４４７<br>口座名　一般財団法人<br>　　製品安全協会<br>MUFJ Bank, Ltd.<br>Tokyo-Komubu Branch<br>Ordinary Account 300447<br>Consumer Product Safety Association<br>（Swift Address）<br>BOTKJPJT |

表９：SG マーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

| 購入日より２年間 |
|---|

## ２．ロット認証による SG マーク表示の場合

表１０：ロット認証の委託検査機関

| | | |
|---|---|---|
| 申請窓口 | 一般財団法人日本文化用品安全試験所 | |
| | ロット認証の申請先 | **＜東京事業所＞**<br>〒130-8611 東京都墨田区東駒形 4-22-4<br>TEL.03(3829)2515 FAX.03(3829)2549 |
| | | **＜大阪事業所＞**<br>〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14<br>TEL.072(968)2228 FAX.072(968)2221 |

表１１：ロット認証申請手数料

| 窓口 | 手数料 | 振込先 |
|---|---|---|
| 一般財団法人日本文化用品安全試験所 | ① 44 円/台　（税抜 40 円/台）<br>② 同等性検査に要する旅費等（委託検査機関の規程に基づく額） | 委託検査機関が案内する方法によりお支払い願います。 |

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表１２：ロット認証の SG マーク表示方法

| 表示方式 | 表示方法 |
|---|---|
| 協会支給ラベル方式 | 図１に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。台紙の寸法は 37mm×37mm です。<br> <br>図１　協会支給 SG ラベル<br><br>協会支給ラベルは、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者は SG ラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください。 |

【作成・改正履歴】

2021/6/1：新規作成